

令和元年度第4回 藤久保地域拠点施設基本計画検討委員会について

令和2年3月3日
政策推進室政策推進担当

1. 日時：2月27日（木）14：00～16：00
2. 場所：役場501会議室
3. 出席者：杉崎和久委員長、阿部英雄委員、伊藤敏彦委員、大貫豊彦委員、尾崎恒男委員、数馬田惟委員、佐藤和秀委員、多胡晴子委員、横山八重子委員、
代理出席：河合商工会事務局長（武山睦子委員）
（欠席：児島新衛委員、三ツ木紀夫委員、当新卓也委員）
事務局 政策推進室 室長 島田高志 主幹 富田篤 技師 新村優宗
受託事業者
4. 傍聴の可否について
第4回検討委員会の傍聴を可とする。 傍聴者 3名
5. 審議：（1）配置計画について
（2）施設規模について
（3）その他

6.内容（結果）

【審議（1）について】

- ・配置案についての評価について、変更されている部分がある。変更となった理由は、
⇒相対評価のような評価となっているため、他の案と比べた場合の評価で差を分かりやすく示した。
- ・町として、Ⅲ案が有力との考えのようだが、学校側の考えとしては、北側の校庭というのは受け入れがたい。
⇒真北という位置関係ではない。北向きでることは確か。懸念される問題の解決案を検討する。日影図を作成し、どの程度影が落ちるのか検証する。
- ・駐車場の数や配置、公共施設と小学校の位置などで、日照に配慮する配置とした方がいいのではないか。
⇒懸念される点などの課題提案をいただき、課題解決を図る。

【審議（2）について】

- ・図書館について、資料では1.5m間隔と1.8m間隔の両方の面積が示されているが、今回の計画ではどちらの面積なのか。
⇒基本計画では、1.8m間隔の5段（185冊/m²）で検討している。そのため、開架書架の面積を1050m²としている。
- ・社会福祉協議会としては、車椅子の利用などもあることから、1階に配置してもらいたい。利用者を想定するとそういった配慮をお願いしたい。

- ⇒今後、平面検討をしていく中で、フロア構成の案についても複数検討していく。
- ・図書館の規模については、配慮してもらえたと感じているが、現図書館において、閲覧席が不足している。開架書架の中の閲覧席は確保されるのか。
- ⇒規模が決定したのち、平面案を作成し、その中で家具の配置想定を行う。その段階で調整を行う。
- ・図書館の事務スペースはどの程度のスペースになるのか。現状の図書館のバックヤードが狭い状況にある。考慮にいられていただきたい。
 - ・普通教室を西側に配置すると日照に問題がある。短時間利用の特別教室であれば仕方ないが、児童が長く過ごす普通教室の採光は重要。
 - ・図書館を中心という考えは賛同できるが、公民館も大変利用団体が多く利用率も高い施設。活動を紹介したりする場などといった意味でも、自由に出入りできるコミュニティスペースもある程度の大きさが必要だと考える。
 - ・防災、防火に関する工夫も検討すべき。
 - ・道路拡幅工事により、PTA 管理の花壇がなくなると思われる。PTA 規約改正など対応が必要となるため、事前に情報共有と協議をお願いしたい。
- ⇒管理花壇の設置などは、設計段階などで要望を聞ける可能性がある。協議の上、検討したい。
- ・町として民間施設を誘致する目的は、集客のためなのか。財政的な収益のためなのか。
- ⇒町の公共施設マネジメントでは、公共施設を集約、縮小、統廃合等を行った際の余剰地については、収益化を図る方針がある。また、公民連携による住民サービスの向上も図ることとなっていることから、その両方の可能性を調査する。
- ・民間施設については、地域貢献など町から企業側へ要望をだすことも必要だと考える。
 - ・旧郵政宿舎については、地域にとって防災、防犯上の観点からも心配な部分でもある。大規模事業であることから、活用を検討していただきたい。
 - ・西側の敷地に公共施設が入る可能性はないのか。また、東側敷地に民間施設が入る可能性は。
- ⇒可能性としては双方について有り得る。民間施設の立地可能性は、民間の意向による部分が大きいので、来年度に調査する。

【審議（3）について】

- ・第1回 住民説明会の報告
- ・議事録公開の報告
- ・次回日程 令和2年3月26日（木） 午後2時 予定